

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062
メール: nenkinanagawa@nifty.com

4月30日現勢 組合員 9,894名
機関紙 6,121部
年金改善署名 74,562筆



神奈川県版 第272号 2011年5月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天塚駅前ビル
TEL. 03 (5978) 2751 FAX. 03 (5978) 2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



県本部役員も先頭に立って募金活動

救援募金にご協力を

4月18日現在

1,365,796円

未曾有の東日本大震災は、犠牲者の半数以上が高齢者で、年金者組合の仲間も多く被災しています。救援のための募金を皆様に心から訴えます。

目標達成で被災者を励まそう

元気でがんばる 年金者組合

エンジン全開で神奈川 | 0400人に

意気軒昂の西支部 目指すは1%の100人増

春の目標は早々達成

「早くも目標達成」と県本部で評価されているようですが、全県平均指数によればわずかな数。08年12月に38人で、神奈川支部から分かれて西支部を結成しました。

西支部は、横浜18支部中で三番目に小さいけれども、市の中心部に位置して、活動環境のすべてに恵まれ、支部の人材も豊か。執行部の繋がりも拡大している今は、理由のない退会はなく、確実に増えています。

3月執行委員会で「月間目標68人から支部年間目標70人の達成へ」を確認。4月執行委員会で「西区内高齢者比1% | 170人 | に1歩でもう歩でも近づくと」

新風を吹き込む組合に

|| 泉支部で新入者と懇談

泉支部（ELU泉年金者の会）では活動に新風を吹き込もうと、4月15日、泉区内テラルトフォンテで新たに組合に加入され

た方々と懇談。①組合に加入されたきっかけ②年金者組合にどのようなイメージを持つか③サークルに入っているか④サークルに参加しているか⑤ELUに求めたいもの。などを話し合ってもらい

ました。集まった人からは、最低保障年金について、よく知りたい。安心して暮らせる年金額とはいくらなのか。東日本大震災を見ると、組合は高齢者組織なので、人のつながりをもっと大切にする活動を痛感する。サークル活動を活発にしてこそ年金者組合だと思ふ。など身近な活動への意見が出されました（松下洋二）

秦野 春の達成は確実

市民の要求で支持拡大

秦野は春の月間10人のうち、すでに9人を達成し現在227人です。残り1人を増やせば目標達成になります。（4月18日現在）

増えた要因の一つは「新春のつどい」に、平塚支部で古い布の生地を使って、小物などを作り好評

神奈川知事選挙 皆さんの奮闘に感謝

神奈川県知事選挙は、高齢者の福祉をめざし、かもし洋子候補と政策協定を結んで全力で取り組みましたが、十分に力を発揮することができませんでした。

東日本大震災、原発事故に見舞われ、県民の命と財産を守る防災計画の見直し。また大企業優遇の県政を、安心して暮らせる県民のために切り替える問題は山積。地方政治は身近な課題を解決する場として重要です。今後も共に頑張りましょう。



仲良く仲間も増える秦野支部

諸課題支部別到達表

| 支部名 | 仲間づくり | | | 年金署名 | 震災カンパ 4・18現在 | 墓所申込 |
|-------|-------|----|-------|-------|-----------------|------|
| | 増 | 減 | 現勢 | | | |
| 鶴見 | 1 | 0 | 197 | 496 | 0 | |
| 神奈川 | 11 | 4 | 218 | 4620 | 0 | 6 |
| 西 | 2 | 0 | 71 | 0 | 30000 | 3 |
| 港北 | 4 | 0 | 393 | 1700 | 17435 | 8 |
| 横浜緑 | 0 | 0 | 116 | 1435 | 58013 | |
| 横浜青葉 | 0 | 0 | 53 | 0 | 0 | |
| 都筑 | 0 | 0 | 21 | 0 | 0 | 2 |
| 横浜中 | 0 | 1 | 38 | 0 | 0 | |
| 磯子 | 1 | 0 | 200 | 761 | 63109 | 1 |
| 港南 | 2 | 2 | 300 | 1663 | 81000 | 6 |
| 横浜みなみ | 4 | 2 | 336 | 2892 | 73403 | 2 |
| 金沢 | 6 | 3 | 211 | 2644 | 33224 | 4 |
| 保土ヶ谷 | 7 | 5 | 251 | 1404 | 32530 | 8 |
| 旭 | 2 | 4 | 370 | 2580 | 30000 | 18 |
| 瀬谷 | 1 | 3 | 169 | 1297 | 20697 | 1 |
| 横浜栄 | 0 | 0 | 105 | 925 | 0 | 2 |
| 横浜泉 | 7 | 0 | 207 | 758 | 89142 | 2 |
| 戸塚 | 4 | 2 | 337 | 1755 | 20271 | 11 |
| 川崎みなみ | 1 | 0 | 432 | 1661 | 0 | 3 |
| 川崎幸 | 1 | 5 | 176 | 1115 | 0 | |
| 川崎中原 | 0 | 0 | 272 | 1471 | 105670 | |
| 川崎高津 | 0 | 0 | 200 | 856 | 0 | 2 |
| 川崎宮前 | 0 | 0 | 74 | 2018 | 0 | |
| 川崎多摩 | 2 | 0 | 463 | 2576 | 54000 | |
| 川崎麻生 | 4 | 2 | 188 | 3239 | 0 | |
| 横須賀 | 1 | 2 | 324 | 828 | 9602 | 4 |
| 三浦 | 0 | 2 | 71 | 463 | 0 | 2 |
| 逗子葉山 | 0 | 0 | 87 | 695 | 0 | 2 |
| 鎌倉 | 4 | 5 | 241 | 1188 | 122400 | 3 |
| 藤沢 | 2 | 1 | 176 | 1160 | 77625 | |
| 茅ヶ崎 | 0 | 0 | 266 | 3296 | 18000 | 9 |
| 寒川 | 0 | 0 | 53 | 200 | 0 | |
| 大和綾瀬 | 1 | 1 | 59 | 937 | 0 | 2 |
| 相模原 | 1 | 1 | 581 | 8480 | 22000 | 10 |
| 座間 | 0 | 0 | 104 | 385 | 30000 | 4 |
| 海老名 | 2 | 0 | 115 | 846 | 35100 | 2 |
| 津久井 | 0 | 0 | 99 | 1131 | 0 | |
| 厚木 | 9 | 2 | 508 | 1710 | 0 | |
| 愛川 | 14 | 3 | 360 | 2547 | 100000 | |
| 伊勢原 | 0 | 0 | 118 | 401 | 0 | 2 |
| 秦野 | 9 | 1 | 227 | 2644 | 21500 | |
| 平塚 | 0 | 0 | 675 | 3557 | 175323 | 県外2 |
| 小田原 | 2 | 1 | 432 | 2928 | 45752 | 2 |
| 合計 | 105 | 52 | 9,894 | 71262 | 1,365,796 | 123 |

得して安心の年金者組合 サークル・共済・共同墓所など 魅力を前面に広げる

愛川の会

あと2人で目標達成 組合員が仲間を増やす

愛川の会(略)の春の仲間づくり月間では、自主目標の362人にあと2人です。入会を約束してくれている方が数人いますから達成できます。

この間の特徴は増やした人が、役員よりも一般会員の方が多いことです。「いつでも・誰でも・サークルで」の仲間づくりの実績が生かされています。

また東日本大震災での

救援募金が22万円も集まりました。これは、役員

相模原大量のチラシ配付

震災支援や署名で拡大

東日本大震災、原発事故と異状事態の中で春の仲間づくりとなりました。私たちが旧茅ヶ崎・寒川支部の経験に学んで大量のチラシを作成。表は支部共通、裏面の一部は

分会活用コーナーとし、各1000枚を分会が配付先を決めて配ります。

仲間づくりの役立った市主催の「若葉まつり」支部の「春の旅」も取り止めで、運動をどのように広げるのかみんな議論を深め、①震災支援、②「かなちゃん手形」補助を求める署名、③国保料1万円下げ、④最低保障年金署名、の運動を大きくのびす。共同墓所、救済の活用を含め、頑張る組合員石田武さんに励まされて、603人支部達成に取り組みます。

3月7日からは1週間作品展が開かれ、組合員や市民971人が出来映えを觀賞しました。受付には年金新聞、入会のお誘い、サークル予定表を置き、名簿に記入してもらいました。「カラオケをやりたい」と入会する人もあって、効果がありこの名簿を整理して個別訪問も計画しています。共同墓所や共済の案内も行い、得して安心の年金者組合を宣伝。目標達成を目指します。(津田忠子)

厚木520人へ サークル作品展で 7人が入会

厚木支部は仲間増やしで520人に挑戦します。4月3週までに習字、リフォーム、手芸、カラオケなどのサークルを通して7人が新しい仲間に加わりました。

年金改悪は許せない

篠塚委員長らが厚労大臣へ

全日本年金者組合は3月30日、篠塚多助本部長、行委員長らが、細川律夫厚生労働大臣に要請書を

提出し、弱者にとって命の綱である、年金の引き下げは認められない。大震災で不安が広がるなか、引き下げは凍結するよう強く要請し

ました。対応した厚労省の担当係長は「すでに閣議で決定した年金引き下げを粛々と進めていくだけ」とそ

つけない態度に終始。岡田勲副委員長は「東日本大震災をはじめ、高齢者は過酷な状況で生活している」と、引き下げの凍結を再度求めました。

本部は厚生省との交渉アポ取りに翻弄され、3月23日の行動は中止。直後に0.4%引き下げが報道された。これに対して声明を出すこともしなかった。

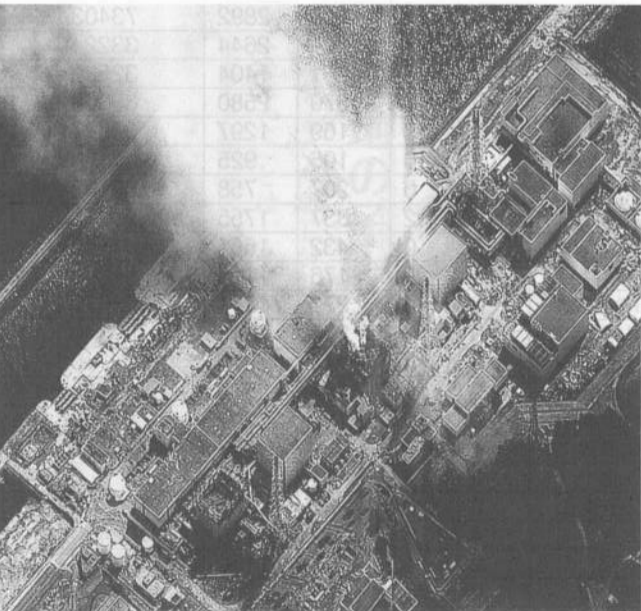
投稿 中央本部は先頭に立ち 世論を動かす闘いを

中央本部の年金引き下げ阻止の取り組みでひとこと云いたい。政府民主党は、大震災の下サクサに紛れて「年金を引き下げ」さらに復興財源

にと、年金国庫負担の2分の1を3分の1に減らそうとしている。年寄りの権利が剥奪されることは絶対に許せない。中央本部は、国庫負担流用に反対はしているが、年金者の最も重要で生活密着の「年

金引き下げ」国庫負担減阻止に総力をあげて取り組む姿勢が感じられない。

年金引き下げに反対する全国運動の提起は、仲間の怒りを結集して、年金者組合の出番をつくる。春の仲間づくりにも連動すると思った。神奈川では間をおかず学習会を持ち、短期間に署名999筆を厚生省に送った。



破壊された福島第一原子力発電所＝アサヒグラフ

崩れた原発の安全神話 国の内外で広まる 凍結や廃棄の声

電力会社や政府は原発は安全と太鼓判を押し、住民はそれを信じてきました。しかし、福島第一原発の事故では、国際的な事故評価尺度で最悪のレベル7(深刻な事故)になったことを、政府原子力安全・保安院が認め、安全神話は崩れました。

2007年7月の新潟県中越地震で被災した柏崎刈羽発電所は現在も1〜5号機で復旧中。2010年8月には高速増殖炉「もんじゅ」がトラブル発生など、

国民平和大行進

年金者のノボリ高々と 全てのコースで大勢参加

8月3日から9日まで「核兵器のない平和で公正な世界を」をテーマに原水爆禁止2011年世界大会が開かれます。

神奈川は5月7日から19日まで13日間、県内をA、Dコースに分けて行進します。

今年には被爆66年目の行進で「核兵器全面廃止のアピール」署名が呼びかけられて初の平和行進となります。行進では被爆者を先頭に被爆実体の宣伝、被爆者救援を訴える。横須賀でやらないと約束した原子力空母の原子炉修理に抗議。原発依存からの転換などを求めます。どのコースでも年金者組合ののりがはためくように大勢の参加をお願いします。

被災者支援と原発からの転換 団結と連帯で力強く 第82回 神奈川県メーデー



鯉のような勢いで最低保障年金制度を獲得＝瀬谷支部



第82回神奈川県メーデーは県下10ヶ所で開催され、各会場では大震災での犠牲者を悼んで黙祷を捧げ、働くものの団結で大震災の被災者救援、復興支援を正面に据えて、全力で取り組むことを決議しました。



原発転換、防護服でアピール(横浜市従)

中央会場の横浜・蒔田公園には3000人が集し、年金者組合も300人が参加しました。強い緑の風でのぼり旗がはためく、石巻市出身で現地に派遣された、いすず労組の三浦慶範さんが生々しい報告と支援を訴え、働くものの連帯で震災復興、くらしと雇用を守ることに、全力を挙げ

102人が元気に交流

第82回川崎地区メーデーは川崎区富士見公園・市民広場で開かれ、雨模様と強風の中で川崎支部協議会から102人が参加しました。舞台には「取り組もう！被災者支援・震災復興」



川崎

平塚 プラカードが最優秀賞に

第82回平塚地域中央メーデーは、平塚市八幡山に15団体、



300人余りが集まり、東日本大震災被災者の救援と、原発事故に対する怒りが語られました。自治体に19項目の要



望書・メーデー宣言を採択。支部からは50人が参加。プラカードコンクールで、最優秀賞

に女性の会「横断幕」が、優秀賞に支部の「神輿」が入賞しました。(平塚・渡辺徹雄)

げて頑張ることを確認。パレードでは瀬谷支部が勢いのある鯉に「最低保障年金制度」実現の幕が人目を引き、メーデーに初めて参加した小西美津子さん(84歳)はお友だちに誘われ「こんなに大勢人が集まりすこい。みんなと話せて楽しく、元気が出ました」と声を弾ませていました。(松田義治)



横須賀・三浦統一メーデーはヴェルニー公園で開催。来賓や各団体の代表が原子力空母の危険性を指摘。崩れた安全神話に原子炉2基搭載の空母は大丈夫か。国や市の「米国が安全だ」と言うから安全だ」とを鵜呑みにしているのかの声を。基地ゲート前で「空母は直ちにアメリカに

危険な原子力空母はアメリカへ帰れ

横須賀・三浦統一メーデーはヴェルニー公園で開催。来賓や各団体の代表が原子力空母の危険性を指摘。崩れた安全神話に原子炉2基搭載の空母は大丈夫か。国や市の「米国が安全だ」と言うから安全だ」とを鵜呑みにしているのかの声を。基地ゲート前で「空母は直ちにアメリカに

岩手の銘酒で各団体と交流

小田原のメーデーはいにくの雨となりましたが、会場の小田原競輪場前駐車場には約150人が集まり、年金者組合からは38人が参加しました。

帰れ」のシュプレヒコールがひととき高く響きました。(原達明)

各団体代表挨拶では大震災の募金活動報告も目立ちました。集会后は雨も上がり神輿も出して小田原城址公園までパレード。解散地では、岩手の酒「一の蔵」と「南部美人」を開けて各団体と交流。アコツキで歌も元気でした。(富沢幸太郎)

ねむき子を負ひメーデーの後尾ゆく (佐藤鬼寿・角川書店)

初夏の神奈川文芸歳時記

俳句・川柳

(川柳)

横浜緑支部 吉田 一夫
思いやりどころかビシヤリ東北へ

旭支部 本間鈍根花
メーデー歌遺影を胸に拳し振る

旭支部 毛利やすひこ
退職金出るうち辞めよう東電幹部

横須賀支部 山田 良夫
無縁の世ワんちゃん塔婆厚い縁

秦野支部 渡辺 義雄
化け物にふるさと追われ怒る民

瀬谷支部 松永 峻
ガン手術終われば闘志首もたげ

(俳句)
平塚支部 坪井 稔恭
原菜の空に迷いし昼の蝶

平塚支部 高橋 福松
涙洒れ家族を探す地震の春

平塚支部 寺田 公明
一村避難落花へ雨の放射能

秦野支部 福岡まもる
地震のあと遺品を探す春の月

秦野支部 平野雄一郎
復興は先ず人の道春の風

秦野支部 鷲尾紀代子
丹沢の稜線やさし春霞

金沢支部 山田 幸雄
地震あとの主のなき犬花咲けど

川崎麻生支部 阿部 和子
葉桜に孫七歳や時新

磯子支部 土志田公佳
孕猫国道わたり帰りけり

磯子支部 金子きくみ
みちのくへにおい伝えよ沈丁花



お城を包むさくら。今年の人出は今ひとつでした=小田原城

和顔 愛語

書

ワガン アイゴ
和顔 愛語

小野寺 晃

躍動

門倉靖司

五月

一年の中でこの月ほど

躍動の季節はない

新しい いのちが一斉に芽吹き

見る目の中に

新緑とまばゆいほどの

花たちがおどる

人々の調べは優しいけれど

聞こえてくるよ

確かな鼓動が

彼らが躍り出る

一人じゃあない あちこちで

元気に声を上げる 仲間たちが

バーベキューは最高

磯子支部 41人が舌鼓

ばかばか陽気でアウトドアのレク季節到来。バーベキューに潮干狩りなんて最高じゃないかと、4月18日、磯子支部が41

人借金沢・野島公園に繰り出しました。アサリは小ぶりでしたがそこそこの収穫。さくらが散って若葉が顔を出す下で豚汁焼きそば、焼鳥の定番メニュー。たれとソースの



毎日続々申込み 121人

好評の共同墓地

組合創立20周年事業「共同墓所」4月20日現在の申込みは121人ですが、この内の7人の方は新組合員です。先月、「建設だより」と「共同墓所のしおり」が「共同墓所」の企画を報じた中央と県の機関紙と共に一万人の全組合員に配布されました。これらを組合員でない友達に見せて下さい。「お

県外からも多数問い合わせ

4月の中央機関紙を見て、千葉や山梨・長崎など県外からの問い合わせもありました。「遠くても年金者組合が墓を守ってくれるなら安心」と、すでに2人の方から申込みがありました。

お墓のある人は「刻銘会員」に

現在、刻銘会員(5万巴)としての申し込みは11人です。歴史的事業を支え、春と秋の墓前祭で交流しましょう。

させて食欲をさそい、飲み物もたっぷりパーテイは盛り上がりました。佐々木さんが得意の東北被災地3県の民謡を披露し、初参加の中村さんも「豚汁はおいしかった。ホント楽しい集まりね」と大満足の1日でした。(土志田公佳)

竹細工の腕メキメキ 被災地の子どもにも贈る 寒川

寒川支部で竹細工が可能なこと、スチール家具の販売店を営む佐藤章一さんを抜きにしては語れません。佐藤さんは手先がとて

も器用な方で、尺八・絵・竹細工と、どれも一流の技を身につけています。

払込は今すぐにお願います。今秋の完成のためには5月の着工が必要です。業者への支払とのかね合いがあります。現在、5体の遺骨が完成を待っています。

墓所見学会

多くの組合員がハイキングや「海の幸」グルメ探求を兼ねて見学に行っています。「共同墓所」に応募しない人も、年金者組合が作るうとして墓はどんな所なのか知っておきましょう。



東日本大地震では子供たちに喜んでもらうとうと竹トンボやぶんぶんゴマを作り贈る計画です。毎回終了後、師匠がなじみの中華料理店での反省会を兼ねた昼食会が大きな楽しみです。(広田政司)